



よこはま こうさ 夜の横浜で交差する まち 街と光のアートイルミネーション

よこはま みなと ふうけい えんしゅつ
横浜の港の風景を生かし、光と音楽でまちを演出する
ヨルノヨが今年も行われます



去年の「NIGHT VIEWING」

| | | |
|---------------|---|--|
| き かん 期 間 | 2023年1月3日(火よう)まで 毎日17:00～21:05 | |
| かい じょう 会 場 | よこはま ちゅうしん ぶ ぼしよ 横浜の中心部の海ぞいの場所 メイン会場▶新港中央広場 メインビューポイント▶横浜大さん橋国際客船ターミナル | |
| ひ ぼう 費 用 | お金はかかりません くわしいことは2ページへ | |

今年も、「ヨルノヨ」が始まりました。横浜の夜を美しくいろどるアートイルミネーションです。去年は131万人もの人が見にきました。今年は3年目です。私のおすすめは、決まった時間に行われる「NIGHT VIEWING」です。ウォーターフロントや歴史的建物、まわりの施設などを光と音楽で演出します。今年は横浜マリンタワーからのサーチライトも加わって、とくに大さん橋からは、横浜でしか見られない、ダイナミックなパノラマビューが楽しめます。また、横浜のまちを歩きながら光の演出を楽しめる「NIGHT WALKING」もあります。新港中央広場には光のドームができました。新しく、大さん橋ふ頭ビルや山下公園でも、映像のショーを行っています。



よこはま しちょう やまなか たけはる
横浜市長 山中竹春

そのほか、横浜駅のあたりから関内・関外地区までのいろいろなところでイルミネーションを見ることができます。そこでは、横浜に関係した商品が当たるデジタルスタンプラリーをしています。また、協力しているお店で割引などがうけられるデジタルクーポンも発行します。この機会に昼間とはちがう夜の横浜を歩いて、澄んだ冬の空気の中で、美しくかがやく光の世界を楽しんでください。

年末になり、みんなで食事をしたり、自分のふるさとに帰ったりすることもふえていきます。これからも、基本的な感染症対策をしながら、どうぞ元気で年末年始をすごしてください。



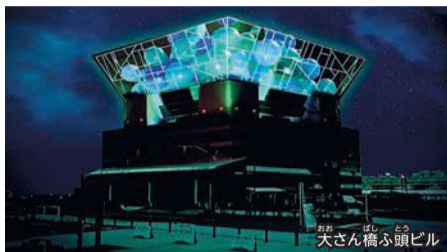
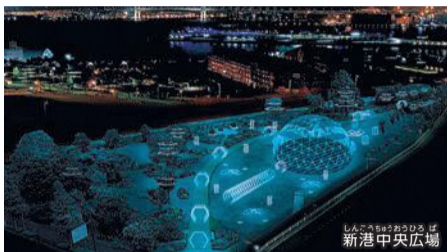
ヨルノヨでは、再生可能エネルギーを使ったり、カーボンオフセットを行うなど、脱炭素のとりくみをしています。



まち全体を光と音楽で演出する「NIGHT VIEWING」

17:30から21:00まで、30分ごとに1日8回、水ぎわ、歴史的建物、高層ビル群など、34施設を光と音楽で演出します。横浜港大さん橋国際客船ターミナルからは、横浜でしか見られないパノラマビューを楽しめます。

まちをめぐりながら楽しむ光の演出「NIGHT WALKING」



新港中央広場には光のドームができます。大さん橋ふ頭ビルや山下公園では、新しくプロジェクションなどを行います(山下公園のプロジェクションは12月1日から)。また、会場や水ぎわをつなぐ光のオブジェ「PORTAL」を置いて、ライティングを行います。

ヨルノヨの世界を仮想空間(メタバース)で

メタバースの中では、3D映像にした、実在のアーティストの音楽ライブを行います(協力:ソニーグループ)。12月のおわりごろ公開する予定です。

横浜の夜をぶらりと楽しむキャンペーン「ハマぶらりー」

ヨルノヨや地域で行うイルミネーションをまわってスタンプを集めると、すてきな賞品が当たるデジタルスタンプラリーがあります。また、食事やショッピングがお得になるデジタルクーポンがもらえます。

地域のイルミネーションの記事はこちらから **Plus+**

【きくところ】実行委員会 TEL: 045-323-9142 FAX: 045-323-9143

新型コロナウイルス感染症についての情報

感染したかと思ったら

- 重症化リスクが低い人
検査キットを使って自分で検査をして、陽性者登録窓口に登録してください。
- つぎのどれかにあてはまる人
医療機関でみてもらいましょう。

65歳以上

妊婦
(おなかに赤ちゃんがいる人)

小学生以下

重症化リスクが高い人

新型コロナワクチン乳幼児接種(生まれて6か月から4歳まで)について

医療機関で接種を行っています。接種について質問がある人や、心配な人は、かかりつけ医に相談してください。「新型コロナワクチン接種についてきくところ」でも相談できます。

計画的な接種を
考えてみてください

- 3回で1セットです。1回目接種の後、ふつうは3週間あけて2回目、2回目の接種の後8週間あけて3回目を接種します。

たとえば12月1日に1回目の接種をした場合



- 新型コロナワクチンの接種が無料で受けられる期間(2023年3月の終わりまで)に接種を終わらせるには、1回目接種を1月13日までに受ける必要があります。

オミクロン株対応ワクチン(12歳以上)の接種の間隔が5か月から3か月になり、2か月短くなりました。
接種券に5か月後の、接種ができる日を書いてあっても、その接種券で今すぐ予約できます。

横浜市 新型コロナウィルス感染症についてきくところ TEL: 0120-547-059 FAX: 045-846-0500 1日24時間いつでも
新型コロナワクチン接種についてきくところ TEL: 0120-045-070 FAX: 050-3588-7191
毎日9:00~19:00 年末年始(12月29日~1月3日)はお休み
※小さい子ども、赤ちゃんの接種についての問い合わせは18:00まで

じんけん
とくしゅう
特集

おたがいに尊重し、いっしょに生きる社会をめざして

12月4日～10日は人権週間です。2か月にわたって、人権について特集します。人権について考えてみませんか。

第41回全国中学生人権作文コンテスト横浜市大会に、52,729作品の応募がありました。その中から、いちばん優秀な作文として「横浜市長賞」に選ばれた作品を紹介します。

さいゆうしゅう
最優秀賞「横浜市長賞」

ぼくはスカートをはいている

よこはましりつにっば
横浜市立新羽中学校2年 増田 春之介さん

ぼくは制服のスカートをはいている。テストの時、合唱祭、高校見学でも。『ぼく』という一人称もしっかりこないで、さっそくだが『私』にする。

なぜスカートなのかというと、すずしいし、かわいいからだ。ズボンは悪くないが、あつい。すずしくてかわいいのならば、はく。いつからスカートをはくようになったかという、小学五年生の時だ。英語教室の発表会で女の子役をやった。性別の問題にうったえる目的もあった。英語の先生は母だ。本番後に隣のコンビニにスカートで行ってみたいと思い、母に聞いてみたらすんなり「いいよ。」といわれた。じつはやめなさいと言われると思っていたからビックリした。それから安心してはきたいと言えるようになった。

私は、見た目は『かっこいい』より『かわいい』とわかれたい。これまでジャージが楽だと思っていた。ある日母が女の子用のお店に連れて行ってから洋服を着るのが楽しくなった。姉もいつも「かわいい」とほめてくれる。昔から髪ものばしたかった。今は肩まであり、美容院では、女の子カットしてもらっている。美容師さんはすんなりうけいれてくれる。ふだんからオシャレに関わる日常をすごしているからかなと思う。

私には女の子のお友達も多い。男子からは変な意味にとられたこともあったけど、べつに気にしない。発達障害もあってオープンにしているし、昔からいろんな反応をうけてきた。いちいち気にしていたら生きていけない。ここまで読んでいただき、学校の校則はどうなるのと思う人もいるだろう。私が入学する前、姉の友達が生徒会で、制服を変える活動をしていた。その時女の子がズボンをはいてもよくなった。先生がたが私のスカートをはきたいという要望をさらに話合ってください、ついに校則が変わった。『女子』『男子』の文字が削除。家族で感動した。母は泣いていた。たずさわってくれた先生は「いつか取り組まなければいけない問題なので、向き合わなければ。」と言ってくれた。また、そういう環境があたりまえだと思っていてくれる先生もいる。そうだし、本当によかったと思う。みなさんにつたえたいのは、まわりの人という大切さだ。

私が、みんなにスカートや障害のことをいってよかったと思うのは、理解してくれる人がいることだ。しかも結構な人数。最近ではSDGsもあって、関わりを持つとしていく人も多くなり、言いやすくなっている。正直SDGsの中で障害をあつかうことは「おそくない？」と思ったが、障害というもの知らない人も多かったので、みんなで考えることができるのでよきかいだ。小学校低学年の時は、私も友達なんていないと思っていたが、今はたくさんの大切な友達、味方がいる。みんなには、本当の自分のことをいっていいと思ってほしいし、いわないのは嘘をついて生きていることになる。保護者や先生にも、私たちが言ってもいい人だと安心できる環境をつくってほしい。子どもに嘘をつかせないでほしい。その子自身は、言おうとしている。子どもでもヘルプの気持ちがある。ヘルプをオープンに。それをダメと言うことは、その子をいじめている。存在を否定している。

あるディズニー映画で「かくせ、感じるな、みんなに知らせるな。」と言う父親から娘にいいきかせるシーンがあるがおかしい。だれが見ても、おかしいと思えるように書かれている。それと同じことはしないように、というメッセージだ。映画にかんどうするだけではなく、この世界にもむきあって私たちがまもってほしい。母いわく「ハルはハル、障害を持っていることをかくしたら、自分がかくすような恥ずかしい人間なんだと思ってしまう。他人にたいして、だれ一人そんなことはしてはいけない。」今ではこれが私の考えにもなっている。

私は障害を持つ身としてみんなと同じように接してほしい、特別あつかいされたくない。スカートも特別ではない目で見えてほしい。私と同じ思いをして、勇気をだして自分のことを話した人のことをたくさんの人に理解してほしい。私が障害を持っていなければずっと障害を知らなかったかもしれない。ほかのことも知らなかったかもしれない。同じ思いをしている人の役に立ちたいと思えるようになった。私の人生すべては、神様がくれたプレゼントだと思う。

大切にしよう 人を思う心

横浜市内の専門学校生からデザインを出してもらって、人権について考えてもらうポスターを作りました。

『大切にしよう 人を思う心』という標語には、だれでも自分らしく生きるために、おたがいを大事にして思いやりをもつことが大切である、という思いがこめられています。「人それぞれのちがいをみとめて、すべての人がおたがいの人権を尊重しあうことが心ゆたかな社会につながる」ということを、ポスターでつたえていきます。いままでの人権について考えてもらうポスターは、市ウェブページで見ることができます。



2022年度ポスターデザイン
横浜デジタルアート専門学校
佐々木ヒカルさん

横浜市 人権啓発ポスター [検索](#)

【きくところ】市民局人権課
TEL: 045-671-2718 FAX: 045-681-5453

HIV・エイズ～正しい知識と理解を～

HIV(ヒト免疫不全ウイルス)は、さまざまな病原体からヒトの体をまもる免疫細胞に感染するウイルスです。HIVに感染したせいで、免疫力が下がって、感染症などの病気になった状態をエイズ(後天性免疫不全症候群)といいます。

HIVに感染してもすぐにエイズになるわけではありません。きちんと治療をしてHIVをコントロールすれば、感染前と同じように生活できます。エイズを発症する前にHIV感染を発見できれば、ほぼ確実にエイズを予防できるようになっています。

感染症についてのまちがった情報や思いこみ、知識不足によって、感染した人への偏見や差別が生まれます。感染症は、だれでもかかるかもしれない病気です。私たち一人ひとりが正しい知識を持ち、理解していくことが大切です。

レッドリボンはHIV・エイズとともに生きる人々に偏見をもたず、差別しないというメッセージです。



【きくところ】健康福祉局健康安全課
TEL: 045-671-2729 FAX: 045-664-7296

自死遺族の心のささえに

身近な人や大切な人が自殺してしまったとき、遺族は「殺」という文字にきずつくことがあります。

そのため、遺族は「自殺」ではなく「自死」という言葉を使い、自殺で身近な人をなくした人たちを「自死遺族」とよんでいます。

自死遺族は、悲しんだり、自分をせめたり、社会の偏見を感じて、その人が自殺でなくなったことや、悲しみをだれにも話せなくなつて、地域や社会からとりのこされてしまうことがあります。

ゆっくり静かに話をきくこと、「必要なときはそばにいるよ」というメッセージをつたえることが遺族のささえになります。

自殺について、そして自死遺族についてよく理解して、遺族が安心して話せる場を作り、自殺にたいする偏見や差別をなくしていくことが大切です。

参考文献:「自死・自殺」の表現に関するガイドライン(NPO法人全国自死遺族総合支援センター)

～自死について知ってほしいこと～

横浜市自死対策ホームページ

横浜市 生きる [検索](#)



【きくところ】健康福祉局こころの健康相談センター
TEL: 045-662-3558 FAX: 045-662-3525

コロナ流行の中で困ること ～ほんの少しの気づかいを～

「何人かで話していると、マスクで口もとが見えなくて、だれが話しているのかわかりません」

「口の動きや表情からも言葉を読みとるので、マスク生活になって会話がむずかしい」「筆談しようとペンやノートをさし出してもうけとってくれません」

これらは耳が不自由な人たちが、コロナ流行の中で困っていることです。あなたならどうしますか?口もとが透明フィルムになっているマスクを使う、自分のための筆記用具をいつも持つ…。

障害の理解を深めるためには「対話」が必要といわれています。

でも、コロナのせいで「対話」がむずかしくなった人たちがいます。

一人ひとりの少しの気づかいで、ささえあえる社会をつくっていきましょう。



横浜市 障害者差別解消 [検索](#)

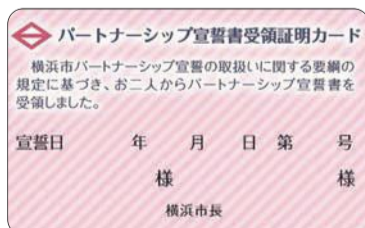
【きくところ】健康福祉局障害施策推進課
TEL: 045-671-3598 FAX: 045-671-3566

知っていますか? パートナーシップ宣誓制度

同性カップルの中には、「まわりの人うちあけられない」「パートナーに万が一のことがあっても家族としてあつかわれない」などの悩みを持っている人もいます。

横浜市には「横浜市パートナーシップ宣誓制度」があります。制度の開始から3年がたち、宣誓したカップルはまもなく300組になります。

多様性をみとめあい、だれでもがいいきと生活することができる社会のために、まずは多様な性のありかたについて考えてみませんか。



横浜市 パートナーシップ宣誓制度 [検索](#)

【きくところ】市民局人権課 TEL: 045-671-2718 FAX: 045-681-5453

◆ 個人で相談できる場所「よこはまLGBT相談」

かならず予約してください

月2回じっさいに会って相談

【きくところ】予約専用番号 NPO法人SHIP

TEL: 045-594-6160

(水・金・土よう16:00～20:00、日よう14:00～18:00)

◆ 交流スペース「Friend SHIPよこはま」予約はいりません

月2回開かれます

【きくところ】NPO法人SHIP TEL: 045-577-2150

(水・金・土よう16:00～20:00、日よう14:00～18:00)

◆ パートナーシップ宣誓制度 かならず予約してください

【きくところ】市民局人権課 TEL: 045-671-2718

INFORMATION

ねんまつねん し じょうほう
年末年始の情報

- 市・区役所、行政サービスコーナーがお休みになる期間 12月29日(木よう)～1月3日(火よう)
- 市役所1・2階のお店の営業については、それぞれの施設のウェブページをご覧ください。
- マイナンバーカード特設センターがお休みになる期間 12月28日(水よう)～1月5日(木よう)
- 区役所が開く12月の土よう日 12月10日(土よう)・24日(土よう) 9:00～12:00
- 戸籍課、保険年金課、子ども家庭支援課の一部業務(児童手当のもうしこみと受付、母子健康手帳の交付)の窓口が開きます。

ねんまつねん し しげんぶつ
年末年始にごみと資源物を集める日

12月31日(土よう)から1月3日(火よう)まで、ごみの収集はお休みです。燃やすごみを集める日が火よう・土ようのところは、12月29日(木よう)と1月5日(木よう)にりんじに集めます。

| 集める日 | 燃やすごみ | | プラスチック製 容器包装 | 缶・びん・ ペットボトル 小さな金属類 |
|------|------------------|---------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| | 燃えないごみ・スプレー缶・乾電池 | 燃やさないごみ | | |
| 12月 | 27日(火よう) | いつものとおり | いつものよう日どおり集めます 分別されていないものは集められません。 | いつものよう日どおり集めます |
| | 28日(水よう) | いつものとおり | | |
| | 29日(木よう) | りんじに集めます | | |
| | 30日(金よう) | いつものとおり | | |
| | 31日(土よう) | お休みです ごみと資源物をぜったいに出さないでください。 | | |
| 1月 | 1日(日よう) | お休みです ごみと資源物をぜったいに出さないでください。 | | いつものよう日どおり集めます 分別されていないものは集められません。 |
| | 2日(月よう) | お休みです ごみと資源物をぜったいに出さないでください。 | | |
| | 3日(火よう) | お休みです ごみと資源物をぜったいに出さないでください。 | | |
| | 4日(水よう) | いつものとおり | りんじに集めます | |
| | 5日(木よう) | いつものとおり | りんじに集めます | |
| | 6日(金よう) | いつものとおり | いつものとおり | |
| | 7日(土よう) | いつものとおり | いつものとおり | |
| | 8日(日よう) | いつものとおり | いつものとおり | |

※古紙・古布(=古い紙や古いぬの)などの「資源集団回収」は、地域によってちがいます。住んでいるところの自治会・町内会や集める業者に、直接きいてください。
※年末年始もごみは朝8:00までに出してください。収集した後は、ぜったいにごみを出さないでください。

【きくところ】住んでいる区の資源循環局 収集事務所または資源循環局業務課 TEL:045-671-3815 FAX:045-662-1225

粗大ごみ もうしこみが必要

12月はもうしこみがとても多いので、取りにいくのが1月になることがあります。



インターネット・チャット・LINEでのもうしこみ

12月30日(金よう)12:00～1月3日(火よう)にもうしこむと、取りにくる日のお知らせなどの連絡は、1月4日(水よう)より後になります。また、人が対応するチャットは12月31日(土よう)～1月3日(火よう)までお休みします。

電話でのもうしこみ

月～土よう(祝日・休日も受付) 8:30～17:00

12月31日(土よう)～1月3日(火よう)はお休みです。

一般加入 電話などを使っている人は
TEL:0570-200-530

携帯電話やIP電話などの定額制や無料通話などの通話料割引サービスを使っている人は
TEL:045-330-3953

きゅうに病気になる時、けがをしたとき

電話からは いつでも1日24時間れんらくできます

TEL: #7119 (携帯電話、PHS、プッシュ回線)

または TEL: 045-232-7119 (どんな電話からでも)へ

- どこの病院に行けばいいかを知りたい 医療機関案内(①番をえらぶ)
- 今すぐに病院に行くほうがいいか、救急車をよんだほうがいいかを知りたい 救急電話相談(②番をえらぶ)

耳が不自由な人のための案内 医療機関案内 FAX: 045-242-3808

パソコン・スマートフォンからは

救急受診ガイド
今すぐ病院に行く必要があるかどうかわかります。消防署でパンフレットがもらえます。

夜間急病センター

診療科目 内 内科 小 小児科(子ども) 眼 眼科 耳 耳鼻咽喉科

| 診療科目 | 診療時間 | TEL |
|-------------------|---------|------------------|
| 桜木町(中区桜木町1-1) | 内 小 眼 耳 | TEL:045-212-3535 |
| 北部(都筑区牛久保西1-23-4) | 内 小 | TEL:045-911-0088 |
| 南西部(泉区和泉中央北5-1-5) | 内 小 | TEL:045-806-0921 |

※休みの日の昼間に病気になったら、住んでいる区の休日急患診療所にれんらくしてください。熱が出たときの診療は電話で予約が必要な場合があります。行く前にウェブページなどで確認してください。



休みの日や夜に歯がいたくなったとき

歯科保健医療センター(中区相生町6-107)

TEL: 045-201-7737

【日よう、祝日・休日と12月29日～1月4日】

10:00～16:00(15:30まで受付)

【夜】 毎日19:00～23:00(22:30まで受付)

【きくところ】きゅうに病気になる時、けがをしたときの記事について 医療局 救急・災害医療担当 TEL:045-671-3932 FAX:045-664-3851
休みの日や夜に歯がいたくなったときの記事について 医療局 がん・疾病対策課 TEL:045-671-2721 FAX:045-664-3851